

2012 年家政学原論部会 夏期セミナープログラム

ご案内

下記の要領で、2012 年家政学原論部会夏期セミナーを開催いたします。
多数のご参加をお待ち申し上げます。

夏期セミナー統一テーマ：

家政学の未来を創る

－ 家政学原論の新たな指標をめざして－

日 時：2012 年 8 月 21 日（火）13：00～8 月 22 日（水）11：40

会 場：金城学院大学 W9 号館 4 階

（〒463-8521 名古屋市守山区大森 2-1723）

参加費：部会員 3,000 円、非部会員 4,000 円、学生会員・学生 1,000 円

※プレ企画：8 月 21 日（火）午前、各行動計画グループ研究会

（グループ員以外の方も参加できます）

一般社団法人日本家政学会 家政学原論部会

【問い合わせ先】家政学原論部会夏期セミナー事務局

金城学院大学生活環境学部

生活マネジメント学科中森研究室

〒463-8521 名古屋市守山区大森 2-1723

Tel:052-798-0180（代表）

Fax:052-798-0370（生活環境学部）

e-mail:genron.seminar2012@gmail.com

＜夏期セミナー 趣旨説明＞

統一テーマ：家政学の未来を創る 一家政学原論の新たな指標をめざしてー

夏期セミナー統一テーマ「家政学の未来を創る」は、2010年度から継続して3年目となる。2012年のサブテーマは、「家政学原論の新たな指標をめざして」とした。この趣旨は、2009年8月に策定された「家政学原論部会行動計画2009-2018」の研究成果を、中間年を前に少しでも目に見える形で表すことができればということにある。今回は4つの研究グループの中から、第1グループによる「家政学ガイドライン」案を中心に「新たな家政学」をめざしての議論を始めたいと考えた。もちろん第1グループのみならず4つの研究グループの成果と課題を共有し、中間年に向けて「家政学原論の新たな指標」にアプローチして行く。

そこで、2012年度夏期セミナーの企画は、①「家政学原論部会行動計画2009-2018」進捗状況報告、②「わたしの家政学原論」、③「研究発表」と「総会」から構成した。①「行動計画」進捗状況報告では、4つの研究グループから3年目を経た研究成果が報告される。それぞれのグループの進め方にもよるが、中間年を前に、ここまでこぎつけることができたのは、各グループのリーダーとメンバーの尽力によるものと厚く感謝する。②シリーズ8回目になる「わたしの家政学原論」は、澤井セイ子氏（徳島文理大学）にお引き受けいただいた。国内のみならずIFHE（国際家政学会）副会長およびARAHE（アジア地区家政学会）会長を歴任された澤井氏から、どのような「家政学原論」が紹介されるか楽しみである。③研究発表は3名の若手研究者から申し込みがあった。まさに「家政学原論の新たな指標」となりうる研究に期待する。

2011年3月に起こった東日本大震災、そして原子力発電所の事故の一連の出来事は、日本だけでなく世界的にライフ・スタイルのありようやエネルギー問題についての認識を大きく変えた。個人、地域、国家、地球レベルで、「持続可能な社会」における「生活の質」をあらためて家政学が提案する契機であろう。そして、「家政学の未来を創る」のは、家政学原論であると自負している。「家政学の未来を創る」ために「家政学原論の新たな指標をめざして」一歩踏み出すことができればと願っている。

＜プログラム＞

8月21日（火）

プレ企画

9:00-12:00

行動計画グループ研究会（各グループ）

（12:00-13:00 昼食）

夏期セミナー

13:00 開会の辞・テーマ趣旨説明 [部会長]中森千佳子（金城学院大学）

13:10-17:00 行動計画進捗状況報告 [進行：行動計画推進委員長]井元 りえ（女子栄養大学）

13:10-14:20 第1グループ提案のガイドライン案検討 東 珠実（相山女学園大学）

(14:20-14:30 休憩)

14:30-15:00 第2グループから歴史研究の進捗状況の報告と今後の予定(質疑応答 10分含む)
石渡 尊子(桜美林大学)

15:00-15:30 第3グループから「授業実践」の報告と今後の予定(質疑応答 10分含む)
八幡(谷口) 彩子(熊本大学)

15:30-16:00 第4グループから「IFHE2011の翻訳」の報告と今後の予定(質疑応答 10分含む)
倉元 綾子(鹿児島県立短期大学)

(16:00-16:10 休憩)

16:10-17:00 全体討論(今後の予定)
[コーディネーター] 井元 りえ(女子栄養大学)・川上 雅子(共立女子大学)

17:10-18:10 総会

8月22日(水)

9:30-10:00 わたしの家政学原論(シリーズ8) 澤井セイ子氏(徳島文理大学)

(10:00-10:10 休憩)

10:10-11:40 研究発表(発表20分、質疑10分)

1. 「戦中の『生活科学』論の意義:『生活科学』が戦中および戦後の生活に与えた影響について」
野崎 有以(東京大学大学院教育学研究科)
2. 「『こどものまち』から考える家政学」 花輪 由樹(京都大学大学院人間・環境学研究科)
3. 「『共生社会』概念の再検討 -諸科学と関連政策の基本的理念から-」
小野瀬裕子(共立女子大学)

11:40 閉会の辞 [新部会長]

以上

※夏期セミナー終了後、引き続き家政学原論部会公開シンポジウムが開催されます。

なお、夏期セミナーと公開シンポジウムの両方にご参加の方には昼食(500円)を準備いたします。昼食については、特に申し込みは必要ありません。

<会場校交通アクセス>

- 名古屋駅から ①地下鉄東山線・藤ヶ丘行に乘車し、「栄」駅で下車、名鉄瀬戸線に乗り換え。名鉄瀬戸線「栄町」駅から尾張瀬戸行方面に乘車、「大森・金城学院前」駅で下車。徒歩5分程度。
②JR中央線で「大曽根」駅下車、名鉄瀬戸線に乗り換え。新幹線ご利用の場合は、「大曽根」駅経由が便利。
- 大曽根駅から 名鉄瀬戸線・尾張瀬戸行方面に乘車し、「大森・金城学院前」駅で下車。徒歩5分程度。
- 栄駅から 名鉄瀬戸線「栄町」駅から尾張瀬戸行方面に乘車し、「大森・金城学院前」駅で下車。徒歩5分程度。
- 新瀬戸駅から 名鉄瀬戸線「栄町」行に乘車し、「大森・金城学院前」駅で下車。徒歩5分程度。

◆会場案内図



- 名古屋から
 - ①地下鉄東山線・藤ヶ丘行に乗車し、「栄」駅で下車、名鉄瀬戸線に乗り換え。名鉄瀬戸線「栄町」駅から尾張瀬戸行方面に乗車、「大森・金城学院前」駅で下車。徒歩5分程度。
 - ②JR中央線で「大曽根」駅下車、名鉄瀬戸線に乗り換え。新幹線ご利用の場合は、「大曽根」駅経由が便利。
- 大曽根駅から
名鉄瀬戸線・尾張瀬戸行方面に乗車し、「大森・金城学院前」駅で下車。徒歩5分程度。
- 栄駅から
名鉄瀬戸線「栄町」駅から尾張瀬戸行方面に乗車し、「大森・金城学院前」駅で下車。徒歩5分程度。
- 新瀬戸駅から
名鉄瀬戸線「栄町」行に乗車し、「大森・金城学院前」駅で下車。徒歩5分程度。

◆構内案内

